

支 所 経 営 方 針

平成 2 2 年度

薩摩川内市

支所名	下甌支所	支所長名	鍋倉 良治
-----	------	------	-------

支所の 経営資源	構成人員		職員	嘱託	計
		計	3 0 人	1 7 人	4 7 人

①支所の使命 (組織の存在価値)	支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とする。 (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。 (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。 (3) 安全・安心の地域社会の形成を図ること。 (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。	②組織目標像	【支所の目標像】 (1) 6 地区コミュニティ協議会と連携がとれ、地域が活性化し安心して住める地域づくり (2) 本庁との連携により、事業の推進が図られている。 (3) 住民課題に対応できる幅広い行政視野をもち挑戦する職員 (4) 情報を共有化し、スピーディな対応で質の高い住民サービスの提供
---------------------	---	--------	--

平成 2 2 年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)		⑧年度末の達成状況	
共生・協働の推進	(1) ゴールド集落への支援協力 (2) 地区との連携	① ゴールド集落課題の抽出 ② ゴールド集落支援職員連絡会の開催 ③ 地区行事への積極的参加	○ △ ○	① 課題の抽出済み ② リーダーとの情報共有 ③ 積極的に参加した	○ △ ○	①達成済 ②連絡会は未達成だが、情報共有を図った。 ③達成できた。
安全安心な地域づくり	(1) 住民の安全体制の協力体制の構築	① 高齢者を見守るシステム構築 ② 関係団体連絡会を開催 ③ コミュニティ協議会等との連携強化	○ △ ○	① 台帳の整備完了 ② 消防・民協のみ実施 ③ コミ協会長会・自治会長での協議	○ △ ○	①達成済 ②未達成。 ③達成済
スピーディで質の高いサービス提供	(1) 支所内・課内会議の実施 (2) 関係各機関等からの情報の職員への提供	① 支所内・課内会議の実施 (週一回) ② 職員ポータル活用の活用 ③ 職員の研修機会の確保	○ ○ ○	① 支所内連絡会・課内ミーティングの実施。 ② 情報共有と各種研修に参加	○ ○ ○	①達成済 ②達成済 ③達成済

支 所 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

職員の挑戦	(1) 職員学習意欲の向上	① 支所内課題の共有化と解決会議の開催 ② 情報の収集と提供	○ ○	① 各課所の課題を協議・共有し、問題解決を図る。 ② 事務事業改善の学習と情報提供	○ ○	達成済 達成済
観光振興	(1) 交流活動の推進 (2) 伝承文化・芸能活動との連携	① 観光協会組織強化への支援 ② 「海辺の学校 IN こしき」開催 ③ 竜宮文化フェスタの開催 ④ ブルー・ツーリズム事業の充実 ⑤ 「甌島のトシドン」との連携 ⑥ ビーダナシの復活	○ × ○ ○ △ △	① 商工会の協力を得た ② 口蹄疫により中止 ③ 11/14 実施済み ④ 受入態勢確立へ地区コミ・生研Gと連携 ⑤ 保存会での協議計画 ⑥ 後継者と協議計画	○ × ○ ○ △ △	達成済 中止 達成済 達成済 未達成 未達成
住環境整備	(1) 交通・上下水道基盤整備	① 道路環境の整備促進 ② 漁業集落排水事業の推進 ③ 水道管等改修の促進	○ ○ ○	① 実施計画にて実施中 ② 実施計画にて実施中 ③ 実施計画にて実施中	○ ○ ○	達成済 達成済 達成済
農林水産業の振興	(1) 農業・水産業の振興	① 草地林地開発事業の推進 ② 飼料作物の導入による耕作放棄地解消 ③ 漁業集落活動への支援	△ ○ ○	① 事業量の調整 ② 生産者団体を組織し解消を図る。 ③ 水産専門員による巡回指導を図る。	△ ○ ○	未達成 達成済 達成済
② 年度中間総括	- 概ね計画通り実施されてきている。 - 支所内会議及び課内会議で情報を共有化し、スピーディな対応で質の高い住民サービスの提供を図ってきている。 - 会議未実施や未組織については、年度末までに開くようにする。					
⑨年度末総括	- 年度計画において概ね実施された。 - 支所内会議及び課内会議での情報共有化及びスピーディな住民サービスを努力してきた。住民からの不満もなくなった。 - 各種団体との連携も努力してきたが、未達成については、課題の克服に向けての検討・条件づくりが必要である。					